

# 1回の大腸内視鏡検査で長期に持続する死亡率低下について

1回の大腸内視鏡検査により、大腸がんの発生率は35%減少、大腸がん死亡率は41%減少することがLancet誌に報告されました。



効果は、大腸内視鏡検査後 11 年目に続いて、17年目でも確認されました。

